

# こすど地区公民館報

シルクロード Japan



成美会



生き生きクラブ



小須戸音頭保存会



## 今年のお祭

写真で振り返る

第32回お祭が11月13日小須戸まちづくりセンターで開催されました。今年も小須戸保育園園児のかわいらしい踊りから大正琴、吹奏楽、クラシックギター、コーラス、民謡、フラダンスなど24の多彩な演目が披露されました。出演された19団体の皆さんが、日頃の練習の成果を十分に発揮されたことから会場は大きな盛り上がりを見せ、観客と出演者が一体となって楽しんだ一日となりました。また、当日は来賓の山の手コミュニティ協議会伊藤会長の挨拶の後、午前10時に開演し午後1時半過ぎに終演となりましたが、昨年を超える延べ480人の観客を集めました。参加された皆さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。

小須戸保育園



民謡節歌会



シロ・あじさい



シューマンピアノ愛好会



シャルウィタンズこすど



### すよこつと一言

畑の名前は「ブラチナファーム」

これといった趣味もなかった私に、退職してしばらくした頃、知人から「畑してみませんか？」と声をかけてもらいました。

今年の春、有志で立ち上げた「こすどブラチナファーム」で野菜づくりをしよう!! ということになり、いちどは断ったものの、趣旨を伝えると快く、作付けし易いように耕した畑を貸してもらおうことになりました。畑の名前は「ブラチナファーム」。

それから、メンバーの中で一番時間を持て余している私



大貫 正樹 さん (小須戸)

そんな私に家庭菜園をしている仲間が心強い。畝をつくってくれるひと、肥料を教えてくれるひと、作付けを配ってくれるひと、日増しに指導者が増えて、挙句の果て、苗の購入から、植え付けまで手伝ってもらうことになり、じゃがいもやさつまいも、ナ

に、初めての野菜づくりが始まりました。何をどうすればいいのか、わからないことは、苗を持参して植え付けまで分けてもらったり、枝豆の苗を一緒に草取りや通りすがりに声をかけてくれるひとと、青空のもとでかわす談話も楽しいものでした。いずれの作物も豊作で、みんなと一緒にした収穫は格別でした。

晩秋には、玉ねぎを植えました。いまは、大根や白菜が青々としています。また、次の収穫ができるのを思うと楽しみです。ささやかな楽しみや刺激のある日常から、自分の役割を考えるいい経験になりました。ただただ、感謝です。

### 「冬でも花いっぱい運動」冬でも小須戸は花いっぱい

小須戸小学校では全校児童229人で10月12日に花植え体験としてパンジーの苗をプランターに植えました。あいにくの雨模様のため正面玄関前での作業となりましたが、1年生から6年生までの縦割り班での花植え作業をみんな楽しそうに行っていました。植えられたプランターは小須戸まちづくりセンターや小学校前通学路に設置されました。また11月18日には、山の手コミュニティ協議会の環境部「花の会」と「花水隊」が中心



この事業は公民館がコミュニティ協議会と連携して、花と緑が少なくなる冬場も地域を彩り、花の植栽作業を通じて地域住民の交流促進を図るため「冬でも花いっぱい運動」として行ったものです。

なお、このプランターは矢代田のみまわりクラブや小学校、ふれあい会館、小須戸交番などにも設置されました。

### 小須戸まちづくりセンターで消防訓練実施

11月17日、小須戸まちづくりセンターで今年度二回目となる消防訓練を実施しました。訓練は、同センターや小須戸出張所、小須戸図書室、小須戸地区公民館等と合同で行われ、午前9時半からセンター二階調理室の通報訓練や利用者の誘導・避難訓練などを行いました。当日は、センター利用者や職員合わせて三十人余りが、真剣な表情で訓練に参加していました。



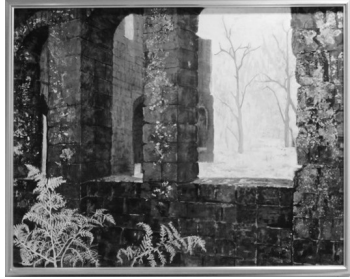
米田まちづくりセンター長の講評

第45回記念芸展が新潟で開催

「第45回記念県芸術美術展(芸展)」(県美術家連盟、新潟日報社主催)が新潟市中央区の県民会館と市民芸術文化会館の2会場で開催されました。

日本画、洋画、彫刻(前期11/12~11/18)と工芸、書道(後期11/20~11/27)の5部門の入賞作品等、計832点が展示されました。

小須戸地区関係では2人の方の作品が入選となりました。おめでとうございます。



入選【日本画部門】  
「想」  
高崎 正道さん  
(小須戸文化協会文化部副会長)

入選【書道部門】  
「七言二句」  
坂井 清龍さん (小須戸)

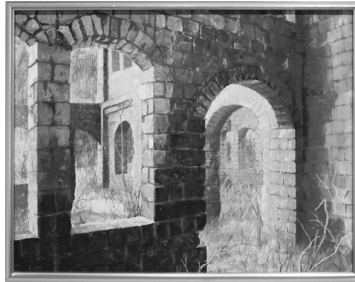
実りの秋 小須戸の芸術美術

第10回秋葉区美術展入賞作品の紹介

10回目の節目となる秋葉区美術展が11月12日から20日まで新津美術館で開催されました。小須戸地区関係では第10回記念賞を2人の方が、また奨励賞を1人の方が受賞され、最終日20日(日)の表彰式で賞状と記念品がそれぞれ贈られました。



第10回記念賞【彫刻部門】  
「歪んだ顔の男」  
武内 幸彦さん (松ヶ丘)



奨励賞【洋画部門】  
「想」  
高崎 正道さん  
(小須戸文化協会文化部副会長)



第10回記念賞【写真部門】  
「おいしいの買ったよ!」  
風間 源一郎さん (小須戸)

小須戸地区図書室

- ◆休室日 毎週金曜日、第2・第4木曜日
  - ◆開室時間 午前9時~午後6時 (日曜日・祝日は午後5時)
- ※閉室時のご返却は、図書室外にある返却ポストをご利用下さい。

新刊案内 【児童書】

- ・おぼけマンション (鈴木 翼)
- ・カレーライス (小西 英子)
- ・はんぶんおんどり (ジャンヌ・ロッシュ・マゾン)
- ・やぎと少年 (アイザック・B・シンガー)
- ・パンをどうぞ (彦坂 有紀)

電話番号を明記し12月22日(木)までに小須戸地区公民館へ。

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由お一人一句または一首。住所氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し12月22日(木)までに小須戸地区公民館へ。

短歌  
習いたてマジック披露寡黙なる  
夫の拍手で部屋は暖か  
亡き夫の好み描いた龍胆の  
濃い紫に秋深まりて  
何才と聞けば両指折り伸し  
三本出して「ニシヤイ」と云ふ曾孫  
やがて来る白きものへの覚悟にと  
小春日和の日の暮れ方に

川柳  
(自由吟) (けちる)  
けちちちが実つて今日は棟上がる  
ケチなりの暮しで育つ生るる知恵  
不景気でけちでなければ暮らせない  
けちけちと溜めても漏れる穴がある  
鮮やかな紅葉にもある裏おもて

俳句  
寄り添ふる師の句碑三基照紅葉  
土寄せて葱まっすぐに整列す  
五頭山晴れて泡立草の猛りけり  
山小屋の浅き眠りや星月夜  
日だまりに物干す吾と赤とんぼ  
新涼や庭の刈込み終りけり  
祖母と言ふ静かさにて柿をむく  
雑炊に蟹のくれなるひそめたり  
氷雨降る一人住ひの夜は更けて  
日めくりが薄着になりて冬近し

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| こ | 高 | 玲 | 久 | 風 | 保 | 増 | 会 | 能 | 上 | 熊  | 渡 | 佐 | 井 | 本 | 吉 | 風 | 中 | 馬 |
| み | 橋 | 泉 | 保 | 間 | 科 | 井 | 田 | 登 | 田 | 倉  | 辺 | 久 | 本 | 多 | 澤 | 間 | 野 | 場 |
| け | キ | キ | ミ | 源 | 志 | 都 | 修 | と | ス | ひろ | 信 | 子 | マ | 玲 | 文 | 幸 | 太 | 綾 |
|   | ヨ | 泉 | ネ | 一 | 枝 | 留 | お | し | ミ | む  | 子 | 子 | ッ | 子 | 子 | 子 | 浪 | 子 |

文芸欄

「クリーン作戦」を実施



山の手コミ協環境部の事業計画のひとつである里山不法投棄回収「クリーン作戦」を、今年度は11月1日(火)に実施しました。あいにくの悪天候の中、区役所職員並びに「住みよい郷土推進委員会」と環境部、各自治会の方々からのご協力を得て、約2時間奮闘していただいた結果、2トントラックと軽トラック各1台分のゴミを回収しました。

年々ゴミの量も少なくなってきましたが、不法投棄「ゼロ」にはもう少し時間がかかりそうです。一日も早くこの取り組みが必要なくなる日を願っています。

小須戸コミ協設立10周年記念式典・記念事業

11月26日(土)小須戸まちづくりセンターに於いて小須戸コミュニティ協議会設立10周年記念式典・記念事業が開催され、ご来賓や自治会長をはじめ地域の皆さまからたくさんのご参加をいただき盛大に執り行われました。第二部の記念事業である水都家艶笑師匠の落語口演は「笑顔で健康」のお題で、ご自身の経験などを織り交ぜた軽妙な語り口で会場を大いに笑わせ、参加者された方からはとても楽しかったと喜んでいただけました。

今後とも地域の皆さんと一緒に活動を進めていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。



五十嵐会長の開会挨拶



水都家艶笑師匠の落語口演

山の手コミュニティ協議会

小須戸コミュニティ協議会